

門出の日を迎える

新成人たちが旧交を温め合う文化会館

晴天に恵まれた1月10日。新成人の門出を祝う成人式は文化会館で挙行され、新成人80人が集つた。

正午過ぎ、晴れ着に身を包んだ大石みゆきさんが親御さんと共に会場に姿を現した。磐田市で仕事を頑張っているとうみゆきさん。会場一番乗りですよと声をかけると、照れたようにほほ笑みを返してくれた。このあと続々と集まり出す新成人たち。久しぶりに顔を合わせた友人同士会話が弾み、旧交を温め合う姿があちらこちらで見られた。

午後1時。大きくなつたわが子の姿に目を細める父兄らが見守る中、成人式の開式が告げられた。森下生涯学習課長が新成人の名前を読み上げ、一人一人が立ち上がりて礼をする。そのもようがビデオで上映され、懐かしい顔ぶれに歓声が上がつた。

来賓の伊藤育子参議院議員が新成人に対して「皆さん一人一人が、素敵なお成人になられたこと、喜ばしく思います。ご両親や先生、地域の皆さんのが目をかけ、手をかけ、声をかけて育ててくださいから。皆さん、ぜひ『人のために自分は何ができるか』を考えられる大人になつた」とメッセージを贈った。

新成人の主張を述べた風間真莉奈さんと渥美貴和さん。堂々とした姿でステージに上がり、仲間や両親らに向かって、これから決意を述べた。

式典の最後、謝辞を述べた大石与夢さん。新成人全員を代表して力強いお礼の言葉を述べ、深々と頭を下げた。

式終了後も、立ち去らない新成人たち

このあと、赤石太鼓の迫力ある演奏が祝福ムードに花を添えた。赤石太鼓経験者の新成人が中心となり、赤石山靈龍神太鼓、雷衣などの曲を披露。会場内は大きな拍手に包まれ、式は幕を閉じた。

「次はいつ会えるか分からない」。そんな気持ちを表しているかのように、式終了後も、いつまでも会場をあとにできない新成人たちの姿が印象に残つた。

晴れて、門出の日を迎える

入念なりハーサルを経て迎えた成人式当日。会場にはたくさんの笑顔があふれていた。友との再会を懐かしむ声がこだまする。喜びの1日を追った



1~3喜びあふれる新成人たち
4受付で互いの名を探す
5会場一番乗りの大石みゆきさん「この町が好きです」とっこり
6久々の再会に笑顔が咲く
7町長と握手を交わす高土源太さん
8新成人が迫力あるパチさばきを披露
9~14成人式で見かけた新成人とボランティア

皆さんの堂々とした姿に憧れます
わたしも夢に向かって頑張りたい

成人式を迎えた皆さんおめでとうございます。皆さんはそれぞれ仕事をしていたり、勉強に励んでいたりと、さまざまな道を歩んでいることだと思います。

今、皆さんはどんな心境ですか。きっと「これから頑張るぞ」と、決意を新たにした人や「今日まで色々あったな」と思い出している人、同級生と再会し、懐かしさがこみ上げている人もいると思います。

わたしは、成人された皆さんを心から尊敬します。これまでの人生で、辛いことや苦しいことなどたくさん経験してきたことでしょう。でもその困難から逃げず、立ち向かって生きてきた皆さんの中の堂々とした姿が、とても輝いて見えるからです。

これから、自分の道を自分で切り開いていくことができる皆さん、わたしはちょっとうらやましいです。わたしには看護師になるという夢があります。もうすぐ義務教育を終了しますが、まだまだ学ぶべきことがたくさんあります。

この町で成人を迎えた皆さんの努力を見習い、伝統を受け継ぎ、わたしも未来に向かって歩んでいきたいと思います。皆さんに負けないように、精一杯頑張っていきます。

message

中川根中3年
佐々木ゆみさん